

病態制御医学講座／小児科学領域

附属病院／小児科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授職務代行	眞弓 光文	平成9年2月－（平成20年10月－理事・副学長）
准教授	谷澤 昭彦	平成5年4月－
講師	塚原 宏一	昭和63年6月－平成22年3月
講師	大嶋 勇成	平成10年9月－
助教	中井 昭夫	平成3年11月－平成7年4月，平成10年4月－
助教	畑 郁江	平成12年7月－
助教	川谷 正男	平成15年4月－
助教	田村 知史	平成15年5月－平成21年3月
助教	巨田 尚子	平成19年5月－平成21年4月
助教	安富 素子	平成21年4月－
助教	徳力 周子	平成20年10月－
助教	鈴木 孝二	平成21年4月－平成22年3月

2. 研究概要

● 研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科で実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「腎・泌尿器部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「神経・発達・子どものころ・成育・保健部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「循環器部門」の7部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。個々の部門の研究概要は別に示す。

● キーワード

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 血液の疾患, 臨床腫瘍学, 代謝異常, 栄養性疾患, 内分泌疾患, 腎・泌尿生殖器疾患, 胎児・未熟児・新生児, 小児神経, 発達障害, 子どものころ, 小児循環器

● 業績年の進捗状況

各部門毎に記載

● 特色等

競争的外部資金の取得状況やその継続性からも明らかのように、小児科学のほぼすべての領域で優れた研究を実施し、その成果を国際誌を中心に世界に発信している。同時に、厚生労働科学研究費補助金に代表されるように、治療ガイドラインの策定や先天代謝異常症のスクリーニング、発達障害の評価基準作成と疫学研究など、国民の健康の保全と向上に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献するとともに、血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は未熟児の障害なき生存を目指して研究を進め、超未熟児に対する優れた治療成績を上げており、福井県唯一の日本周産期新生児医学会認定の新生児医療教育基幹病院である。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「ころ」の問題を抱える児に対する支援を、治

験・臨床試験の推進、教育地域科学部・工学部、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に行っている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

- **本学の理念との関係**

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

アレルギー・免疫・感染部門

- **研究概要**

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 感染症

- **業績年の進捗状況**

科学研究費補助金・基盤研究（C）「末梢血線維細胞による気道リモデリング機序の解析と臨床応用」（研究代表者）、厚生労働科学研究事業「食物アレルギーの発症要因の解明および耐性化に関する研究」（分担研究者）、厚生労働科学研究事業「アレルギー疾患の予後改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究」（分担研究者）、受託研究「線維細胞機能に及ぼすシステインロイコトリエンの作用」（研究代表者）、「アトピー性皮膚炎ガイドライン研究班」（研究協力者）、平成21年度福井大学重点研究課題基礎的・萌芽的研究「アレルギー性疾患の発症危険因子の同定と予防対策の検討」（研究代表者）、福井大学トランスレーショナルリサーチ推進センター公募採択型研究「細胞機能検査によるアレルギー・免疫疾患診断法の確立」（研究代表者）などの研究、および日本アレルギー学会編集委員、日本小児アレルギー学会喘息ガイドライン委員会委員、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員会委員などの活動を通して、小児アトピー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発、樹状細胞機能の制御機構の解明とそのアレルギー疾患治療・予防への応用の可能性、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析などの研究と共に、我が国の小児気管支喘息ガイドライン、アトピー性皮膚炎ガイドライン、食物アレルギーガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。臨床では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、小児膠原病、小児炎症性腸疾患を中心に、その病態の解析やより有効な診断法・治療法の開発研究を行った。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

血液・腫瘍部門

- **研究概要**

小児血液疾患、悪性腫瘍の病因・病態の解析と治療法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 臨床腫瘍学, 血液腫瘍, 血液の疾患の治療

- **業績年の進捗状況**

血液・腫瘍部門は日本小児白血病リンパ腫研究グループ（JPLSG）、日本小児白血病研究会（JACLS）参

加施設として、白血病・悪性リンパ腫の最先端の臨床治療研究、また難治症例への造血幹細胞移植を取り入れた治療を行った。その診療のなかでの個々の症例の概要や知見について報告するとともに、JACLS ALL委員会活動を通じて急性リンパ性白血病多施設共同臨床研究の治療成績の知見を発表した。またJPLSG委員会活動としてCMLの多施設共同観察研究を開始した。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

腎・泌尿器部門

- **研究概要**

小児の腎尿路疾患、血管疾患の病因・病態の解析と早期診断・効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。

- **キーワード**

腎炎、ネフローゼ、尿路感染症、腎尿路異常、骨代謝、血管内分泌、多臓器不全

- **業績年の進捗状況**

厚生労働科学研究費補助金:「小児ネフローゼ症候群に対する初期治療確立を目指した多施設共同臨床研究と拡大臨床試験体制整備」、日本腎臓財団:「小児における二重エネルギーX線吸収測定法を用いた骨塩定量の論文報告の総括」、厚生労働科学研究費補助金(新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業;森島恒雄班):「インフルエンザ脳症など重症インフルエンザの発症機序の解明とそれに基づく治療法・予防法の確立に関する研究」による研究助成を受けた。主たる研究成果を以下に示す。(1)膀胱尿管逆流症、尿路感染症:膀胱尿管逆流症、尿路感染症の低侵襲な診断・治療・管理の要点を医学雑誌に明示するとともに、啓蒙活動を行った。(2)腎機能、水・電解質、骨代謝:新生児・未熟児の腎機能、水・電解質を管理する方略、小児の骨代謝と骨量計測の詳細を医学雑誌に詳述し、啓蒙活動を行った。(3)血管内分泌:高シトルリン血症(1型および2型)、ウィルソン病、先天性門脈大静脈シャントの病態形成における酸化ストレスの意義を探究し、その研究成果を報告した。研究(3)は千葉県こども病院小児科との共同研究である。雑誌「Pediatrics International」のAdvisory Board、「World Journal of Biological Chemistry」のEditorial Boardとして、雑誌「内科」の「小児科診療に強くなる!-知ってほしい診断のポイントとコツ」の連載担当者としてそれぞれ編集に携った。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

胎児・新生児・未熟児部門

- **研究概要**

胎児・新生児の生理および病態の解明と難治性疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。

- **キーワード**

胎児, 新生児, 未熟児, 栄養, 発育, 体液, 生体応答

- **業績年の進捗状況**

科学研究費補助金:「早産低出生体重児の生体環境偏移の長期評価とその対策:成人病胎児期発症説の検証」、福井大学重点研究:「先天代謝異常症における一酸化窒素代謝系の病態学的意義の探索:新規の予防・治療法の開発に向けて」による研究助成を受けた。主たる研究成果を以下に示す。(1)

栄養・発育、水・電解質: 新生児・未熟児の栄養・発育、水・電解質の生理・病理、評価・管理の方略を医学雑誌に詳述するとともに、啓蒙活動を行った。(2) 生体応答: 新生児・未熟児における酸化ストレス環境を簡便な方法(CO₂HbおよびMetHb)を用いて評価し、気管支肺異形成症の病態形成における酸化ストレスの関与を示した。胎児期～小児期における一酸化窒素(NO)とその内因性阻害因子(ADMA)の均衡・不均衡の生理学的・病態学的意義を探究し、その研究成果を報告した。以上の研究は、当大学医学部産科婦人科との共同研究である。例年どおり、投稿論文の査読を精力的にこなした(英文雑誌はAmerican Journal of Physiology、American Journal of Pathology、Pediatric Research、Metabolismなど計22編、和文雑誌は計7編)。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門

- **研究概要**

小児神経・筋疾患の病因・病態の解明と治療法に関する研究、発達障害・子どものこころの問題に関する学際的研究、障害児の成育と保健に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 小児神経・筋疾患, 発達障害, 子どものこころ, 発達脳科学

- **業績年の進捗状況**

臨床では、乳幼児健診、小児神経・筋疾患はもとより、注意欠陥多動性障害、広汎性発達障害、学習障害、トゥレット障害など「発達障害」や不登校、摂食障害、心身症、不安障害など「子どものこころ」の問題について、福井県における中心的・指導的施設のひとつとして、チーム医療で臨んでいる。今年度は新しく2名の女性の臨床心理士を迎えた。小児での治験推進にも積極的に取り組んでおり、「子どものうつ」に対する臨床試験を新たに開始、また、中井助教が日本臨床薬理学会「特別指導医」、川谷助教が日本小児神経学会「小児神経専門医」に認定された。

研究では「脳機能ネットワークの形成・発達の解明とその活用」プロジェクト獲得に貢献、第4領域メンバーとして参画するとともに、科学研究費補助金、厚生労働科学研究費補助金、福井大学重点研究、トランスレーショナルリサーチ推進センターや福井県大学連携リーグ連携研究推進事業等により、1) 多数の発達障害例での詳細な検討や希な小児神経疾患についての臨床研究、2) 発達障害の評価基準の作成と疫学研究、3) カナダ・カルガリ大学、オランダ・グローニンゲン大学との国際共同研究、4) 乳幼児の認知行動発達に関する研究、5) 工学部・教育地域科学部との発達障害データベース構築と社会実装に関する研究、6) 発達障害での酸化ストレスに関する研究、等を行い、国内外の専門誌・学会等にて発表をおこなった。また、学会活動も、中井助教が日本小児神経学会評議員、国際渉外委員、「脳と発達」編集委員、科学技術振興機構/社会技術研究開発センター「脳科学と社会」Japan Children's Study (JCS) 委員会委員、the International Society for Research into Developmental Coordination Disorder日本代表committeeに選出されるなど国内外にわたり活動している。

また、地域・社会還元として、これら「子どものこころ」の発達とその問題についての正しい知識・理解の普及のため、医学部、教育地域科学部、工学研究科、金沢大学での教育活動、一般や専門職を対象に公開シンポジウムや「小児発達障害 ふくいフォーラム」を開催するなど様々な講演・相談活動、大野市「次世代育成支援対策推進行動計画定委員会」委員長として参画など、活発に行っている。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

内分泌・代謝・栄養・先天異常部門

- **研究概要**

小児内分泌・代謝疾患の病因・病態の解明と治療法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 代謝異常, 先天性疾患, 新生児マススクリーニング, 内分泌疾患の診断治療

- **業績年の進捗状況**

タンデム質量分析計を用いた新生児代謝異常マススクリーニングの試験研究（日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(C)(2) および厚生労働省科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業による）を継続した。スクリーニング精度を高める新しい検査法を開発し、福井大学小児科での試験研究で約49万新生児の中から54例の患児を診断し、更に後発のパイロットスタディ参加機関への技術支援を行った。これにより全国でのスクリーニング試験研究はわが国新生児の約20%を対象とする規模となり、全国規模のスクリーニング体制を構築していく基礎とすることが出来た。この中で、本年度は特にスクリーニング二次検査法について検討し、その有用性について報告した。タンデムマススクリーニングを実施していない地域における乳児突然死例の解析も行い、スクリーニング対象疾患が原因である複数例を診断し、タンデムマススクリーニング実施の意義について報告した。高IgD症候群スクリーニングのための尿中メバロン酸定量法を報告した。更に、脂肪酸酸化異常症の化学診断およびフルクトース1-6ビスフォスファターゼ欠損症の酵素診断の我が国における中心施設として、引き続き全国各地の医療機関のみならず、インドや中国の研究機関からも分析依頼を受け付け、多数の患者の診断に貢献した。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

循環器部門

- **研究概要**

小児の先天性および後天性心疾患の病因・病態の解明とその治療法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 小児循環器疾患の診断, 小児循環器疾患の治療

- **業績年の進捗状況**

臨床面においては（1）先天性心疾患の診断、治療（2）生後発症小児心疾患（不整脈、川崎病後冠動脈障害など）、（3）学童の心臓検診とそのフォローを行ない、そこで得た知見は関連学会、雑誌上で発表した。小児循環器分野ではカテーテル治療、外科治療を含め、チーム医療が不可欠であり、県内、県外の関連施設と協力しつつ治療を行っている。基礎面では川崎病と酸化ストレス、新生児の循環動態についての研究を行っている。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

3. 研究実績

--	--	--

区 分		編 数		インパクトファクター (うち原著のみ)	
		2004～2009年分	2009年分	2004～2009年分	2009年分
和文原著論文		65	7	-----	-----
英文 論文	ファーストオーサー	60	1	109.630 (109.114)	9.773 (9.773)
	コレスポ ンデ ィング オ ー サー	58	1	104.743 (99.017)	9.773 (9.773)
	その他	39	6	100.977 (95.023)	13.256 (13.256)
	合計	99	7	210.607 (198.927)	23.029 (23.029)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

0931001

+H.Nagasaka, +T.Yorifuji, +K.Hirano, +A.Ota, +Y.Toyama-Nakagawa Y, +T.Takatani, H.Tsukahara, +K.Kobayashi, +M.Takayanagi, +Y.Inomata, +S.Uemoto, +T.Miida: Effects of bezafibrate on dyslipidemia with cholestasis in children with familial intrahepatic cholestasis-1 deficiency manifesting progressive familial intrahepatic cholestasis. *Metabolism*, 58 (1), 48-54, 2009.01, #2.920

0931002

+H.Nagasaka, H.Tsukahara, +T.Yorifuji, +T.Miida, +K.Murayama, +T.Tsuruoka, +T.Takatani, +M.Kanazawa, +K.Kobayashi, +Y.Okano, +M.Takayanagi: Evaluation of endogenous nitric oxide synthesis in congenital urea cycle enzyme defects. *Metabolism*, 58 (3), 278-282, 2009.03, #2.920

0931003

A.Yamada, Y.Ohshima, M.Yasutomi, *H.Naiki, K.Ogura, S.Tokuriki, M.Mayumi: Antigen-primed splenic CD8⁺ T cells impede the development of oral antigen-induced allergic diarrhea. *J Allergy Clin Immunol*, 123 (4), 889-894, 2009.04, #9.773, DOI; 10.1016/j.jaci.2008.12.1115

0931004

+H.Nagasaka, +Y.Okano, H.Tsukahara, *Y.Shigematsu, +T.Momoi, +J.Yorifuji, +T.Miida, +T.Ohura, +K.Kobayashi, +T.Saheki, +K.Hirano, +M.Takayanagi, +T.Yorifuji: Sustaining hypercitrullinemia, hypercholesterolemia and augmented oxidative stress in Japanese children with aspartate/glutamate carrier isoform 2-citrin- deficiency even during the silent period. *Mol Genet Metab*, 97 (1), 21-26, 2009.05, #2.629

0931005

***K.Uchida**, *K.Negoro, *H.Nakajima, *T.Inukai, *T.Yayama, +Erisa Mwaka, A.Tanizawa, *Y.Imamura, *H.Baba: Alveolar rhabdomyosarcoma arising from the infraspinatus muscle in a child treated with subtotal scapulectomy and chemoradiotherapy: a case study. *J Shoulder Elbow Surg*, 18 (4), e21-e26, 2009.07, #1.827, DOI; 10.1016/j.jse.2009.02.018 (症例報告)

0931006

+H.Nagasaka, +T.Yorifuji, +T.Momoi, +J.Yorifuji, +K.Hirano, +A.Ota, +T.Takatani, H.Tsukahara, +M.Takayanagi, +K.Kobayashi, +H.Chiba, +Y.Sato, +T.Miida: Lipoprotein profiles in children with two common cholesteryl ester transfer protein gene mutations, D442G and I14A, during the first year of life. *Clin Chim Acta*, 406 (1-2), 52-56, 2009.08, #2.960

0931007

+H.Muramatsu, +S.Kojima, +A.Yoshimi, +A.Atсутa, +K.Kato, +Y.Nagatoshi, +M.Inoue, +K.Koike, +T.Kawase,

+M.Ito, +H.Kurosawa, A.Tanizawa, +C.Tono, +K.Hamamoto, +N.Hotta, +A.Watanabe, +Y.Morishima, +K.Kawa, +H.Shimada: Outcome of 125 children with CML who received transplants from unrelated donors: the Japan Marrow Donor Program (JMDP). Biol Blood Marrow Transplant., Epub, 2009.09

b. 総説

0931008

+H.Nagasaka, +M.Takayanagi, H.Tsukahara: Children's toxicology from bench to bed - Liver Injury (3): Oxidative stress and anti-oxidant systems in liver of patients with wilson disease. J Toxicol Sci, 34 (Special Issue II), 229-236, 2009 (資料・解説)

(2) 和文：著書等 (proceedingsを除く)

a. 著書 (共著)

(0831131)

眞弓 光文, +日本小児アレルギー学会ガイドライン委員会: 西牟田 敏之、西間 三馨、森川 昭廣 (編): 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2008, 協和企画, 2008

0931009

眞弓 光文, +日本小児アレルギー学会ガイドライン委員会: 西牟田 敏之、西間 三馨、森川 昭廣、近藤 直実(編): 小児気管支喘息治療・管理ハンドブック2009, 協和企画, 2009.11

0931010

眞弓 光文, +喘息予防・管理ガイドライン2009作成委員: 日本アレルギー学会喘息ガイドライン専門部会(編): 喘息予防・管理ガイドライン2009, 協和企画, 2009

0931011

眞弓 光文, +日本アレルギー学会アトピー性皮膚炎ガイドライン専門部会: 片山 一朗、河野 陽一 (編): アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2009, 協和企画, 2009

b. 著書 (分担執筆)

0931012

塚原 宏一: 新生児の低血糖: 山口 徹, 北原光夫, 福井次矢(編): 今日の治療指針 2010年版 - 私はこう治療している, 医学書院, 2009

0931013

眞弓 光文: 第12章 アレルギー疾患: 森川昭廣監修、内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄編集(編): 標準小児科学, 7, 医学書院, 288-298, 2009

0931014

眞弓 光文: 第13章 膠原病および類縁疾患: 森川昭廣監修、内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄編集(編): 標準小児科学, 7, 医学書院, 313-323, 2009

0931015

眞弓 光文: Kさんと研究: 永井良三総監修(編): 小児科研修ノート, 診断と治療社, 410, 2009

0931016

*重松 陽介, 畑 郁江: フルクトース1,6ビスホスファターゼ欠損症: 「小児内科」「小児外科」編集委員会(編): 小児疾患診療のための病態生理 2, 4, 東京医学社, 415-417, 2009.08

(3) 和文：著書等 (proceedings)

a. 著書 (分担執筆)

0931017

塚原 宏一: VURに対する抗生剤予防内服: pros and cons - 小児腎臓病専門医の立場から: 日本逆流性腎症フォーラム(編): 第17回日本逆流性腎症フォーラム記録集, 日本逆流性腎症フォーラム, 8-11, 2009.12

0931018

塚原 宏一, 巨田 尚子, 徳力 周子, 畑 郁江, 眞弓 光文: 小児における二重エネルギー X線吸収測定法 (DXA) を用いた腰椎骨塩定量のこれまでの英文論文報告の総括: 小児代謝性骨疾患研究会(編): 第26回小児代謝性骨疾患研究会発表論文集, 小児代謝性骨疾患研究会, 49-55, 2009.09

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

0931019

徳力 周子, 塚原 宏一, 巨田 尚子, 田村 知史, 小倉 一将, 川谷 正男, 畑 郁江, 眞弓 光文: 早産児の慢性肺疾患における酸化ストレスの病態学的意義についての検討: CO-HbとMet-Hbを指標として. 小児科臨床, 62 (5), 925-930, 2009.05

0931020

小倉 一将, 大嶋 勇成, +土田 晋也, 眞弓 光文: ヒスタミンH1拮抗薬とロイコトリエン受容体拮抗薬の併用が有効であったアレルギー性外陰膺炎の一例. 日本小児アレルギー学会誌, 23, 218-221, 2009.06 (症例報告)

0931021

川谷 正男, 中井 昭夫, 眞弓 光文, +平谷 美智夫: 注意欠陥/多動性障害から広汎性発達障害に診断変更された症例の臨床的検討. 脳と発達, 41 (1), 11-16, 2009

0931022

*三橋 美典, 中井 昭夫, 川谷 正男, +清水 聡, +平谷 美智夫: 比喩理解に関する神経心理学的検討 - 高機能広汎性発達障害児の認知特性 -. 福井大学教育地域学部紀要, 64 (1), 111-125, 2009

0931023

+谷内江 昭宏, 眞弓 光文, +足立 雄一, +中村 利美: 保護者アンケートによる北陸地区における小児気管支喘息診療の実態調査. 日小ア誌, 23 (1), 103-112, 2009

b. 原著論文 (審査無)

(0831132)

*西島 浩二, +宿南 憲一, *高橋 仁, 塚原 宏一, *小辻 文和: 超低出生体重児の消化管成熟に向けた治療戦略: 肺サーファクタントを用いた動物実験. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 2008.12

0931024

川谷 正男: 小児科診療に強くなる! 知ってほしい診断のポイントとコツ 小児神経・発達 知っておくべきポイント. 内科, 103 (5), 959-964, 2009.05

c. 総説

0931025

塚原 宏一: 小児科診療に強くなる! - 知ってほしい診断のポイントとコツ. ありふれた症状・症候 - プライマリーケア. 内科, 103 (1), 160-163, 2009.01 (資料・解説)

0931026

大嶋 勇成: 樹状細胞とアレルギー. アレルギー, 57, 1265-1269, 2009.01

0931027

塚原 宏一: 小児腎疾患の診断・治療戦略. III. 腎疾患に用いられる治療法 - 12. 尿路感染症予防を目的とする抗菌薬投与. 小児内科, 41 (2), 294-296, 2009.02

0931028

塚原 宏一, 巨田 尚子, 徳力 周子, +森 夕起子: 知っておきたい泌尿器科の知識 (その1) - 2. 周産期における腎機能の発達. 小児外科, 41 (2), 98-103, 2009.02

0931029

田村 知史, 塚原 宏一: 小児科診療に強くなる! - 知ってほしい診断のポイントとコツ. 小児の事故 - 誤飲・誤嚥・頭部外傷の迅速・適確な対処とは. 内科, 103 (2), 362-366, 2009.02 (資料・解説)

0931030

大嶋 勇成: 小児アレルギー 喘息、湿疹、ポリシーが必要だ. 内科, 103 (3), 577-582, 2009.03

0931031

*重松 陽介, 畑 郁江: 非誘導体化試料調製によるタンデムマス・スクリーニング. 日本マス・スクリーニング学会誌, 19 (1), 11-17, 2009.06

0931032

徳力 周子, 巨田 尚子, 古畑 律代, 田村 知史, 川谷 正男, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文: 超早産児のナトリウム補充に関する検討: 晩期循環不全発症予防における電解質管理の重要性. 発達腎研究会誌, 17 (1), 7-12, 2009.07

0931033

大嶋 勇成: 衛生仮説2009. 小児科臨床, 72 (7), 1219-1224, 2009.07

0931034

塚原 宏一, 巨田 尚子, 徳力 周子: 小児疾患診療のための病態生理2 - II. 新生児疾患. 21. 新生児代謝性骨疾患. 小児内科, 184-189, 2009.08

0931035

眞弓 光文: 感染・炎症制御機構の統合的理解に基づく感染症治療の重要性. 小児感染免疫, 21 (3), 205, 2009.10

0931036

+森島 恒雄, +岡部 信彦, +中村 祐輔, +河岡 義裕, +山口 清次, +水口 雅, +市山 高志, +長谷川 秀樹, +奥村 彰久, +伊藤 嘉規, +河島 尚志, +新矢 恭子, 塚原 宏一, +中野 貴司, +塩見 正司, +鍵本 聖一, +布井 博幸, +和田 智顕, +植田 育也, +山内 秀雄, +栗原 まな, +宮崎 千明, +山田 至康, +坂下 裕子, +岩田 力, +大平 雅之, +阪井 裕一, +中村 通子, +宮澤 会美香, +吉川 秀人: 厚生労働科学研究費補助金 (新興・再興感染症研究事業) 「インフルエンザ脳症の発症因子の解明とそれに基づく発症前診断方法の確立に関する研究」班 (主任研究者 森島恒雄). インフルエンザ脳症ガイドライン (改訂版). 小児科臨床, 62 (11), 2483-2528, 2009.11 (資料・解説)

0931037

塚原 宏一: VURに対する抗生剤予防内服: pros and cons - 小児腎臓病専門医の立場から. 第17回日本逆流性腎症フォーラム記録集, 2009 (資料・解説)

0931038

塚原 宏一: 窒素 (N) と酸素 (O) の化学・生物学. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌, 2009

d. その他研究等実績（報告書を含む）

0931039

塚原 宏一: 小児科診療に強くなる！- 知ってほしい診断のポイントとコツ. 連載にあたって. 内科, 103 (1), 159, 2009.01

0931040

+玉川 美津恵, +山本 恭弘, +齋藤 由紀雄, +石本 秀守, *上野 栄一, *梅澤 有美子, 眞弓 光文, *李 鍾大, *伊藤 春海, +大林 貴代, +山田 和弘, +岩井 敬治, *日下 幸則, +室井洋子, *岩崎 博道, *小淵 岳恒, *寺澤 秀一, *山口 明夫: 百日咳流行に対する介入予防の成功事例. 第46回全国大学保健管理研究集会報告書, 46 (1), 254-255, 2009.02

0931041

中井 昭夫: 「不器用さ」の発達小児科学的評価方法の開発に関する検討. 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業「1歳からの広汎性発達障害の出現とその発達の变化: 地域ベースの横断的および縦断的研究」平成20年度報告書, 53-56, 2009.03

0931042

+佐倉 伸夫, +但馬 剛, +白尾 謙一郎, +津村 弥来, +岡田 賢, +西村 裕, +小野 浩明, +中常 千代美, +渡川 美弥子, +吉井 千代子, +濱川 以行, 畑 郁江, *重松 陽介: タンデムマス新生児スクリーニングにおける確定診断: 粗酵素診断+分子遺伝学的診断. 平成20年度厚生労働科学研究費補助金(子どもの家庭総合研究事業) 総括・分担研究報告書, 30-32, 2009.03

0931043

*重松 陽介, 畑 郁江: 平成20年度のタンデムマス・スクリーニング実績と新たな二次検査法による精度向上の検討. 平成20年度厚生労働科学研究費補助金(子どもの家庭総合研究事業) 総括・分担研究報告書, 66-68, 2009.03

0931044

塚原 宏一, 巨田 尚子, 徳力 周子: 先天代謝異常症における一酸化窒素代謝系の病態学的意義の探索: 新規の予防・治療法の開発に向けて. 福井大学重点研究成果集2009:明日への挑戦, 64-65, 2009.03

0931045

塚原 宏一: 小児科領域における一酸化炭素ヘモグロビン・メトヘモグロビンの臨床生化学的意義. 平成20年度腎不全病態研究助成成果報告書, 2009.04

0931046

塚原 宏一: アルギニン代謝関連分子(NO, ADMA)による生体機能修飾についての統合的研究. 平成20年度科学研究費補助金実績報告書(基盤研究C), 2009.04

0931047

塚原 宏一: アルギニン代謝関連分子(NO, ADMA)による生体機能修飾についての統合的研究. 平成19~20年度科学研究費補助金(基盤研究C)研究成果報告書, 2009.05

0931048

大嶋 勇成: 末梢血線維細胞の機能解析による気道リモデリング評価法の検討. 財)母子健康協会 第20回小児医学助成研究報告書, 11-13, 2009.05

0931049

大嶋 勇成: 食物アレルギーの免疫学的制御に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金: 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業: アレルギー性疾患の発症・進展・重症化の予防に関する研究平成18~19年度

0931050

大嶋 勇成, 眞弓 光文: アレルギー性疾患の発症危険因子の同定と予防対策の検討. 福井大学重点研究成果集2009:明日への挑戦, 24-25, 2009.06

0931051

徳力 周子, 塚原 宏一, *西島 浩二: 周産期におけるMycoplasma hominis, Ureaplasma urealyticum感染の早期スクリーニング法と超早産児の気管支肺異形成発症予防策の確立. トランスレーションリサーチ推進センター 2008年度活動報告書, 7-8, 2009.11

0931052

川谷 正男, 塚原 宏一: 広汎性発達障害における酸化ストレスの関与に関する研究. トランスレーションリサーチ推進センター 2008年度活動報告書, 2009.11

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 一般講演 (口演)

0931053

+Y.Okano, +H.Nagasaka, *Y.Shigematsu, H.Tsukahara, +T.Momoi, +T.Yorifuji, +T.Ohura, +T.Miida, +K.Hirano, +K.Kobayashi, +T.Saheki, +M.Takayanagi: Hypercitrullinemia, hypercholesterolemia and augmented oxidative stress in the patients with citrin deficiency during the silent period, 11th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, 2009.09, California

0931054

+J.Greil, +M.Verga-Faizacappa, H.Tsukahara, +W.Behnisch, +H.Heimpel, +M.Schneider, +G.Janka, +M.Claus, **+MU.Muckenthaler**, +AE.Kulozik: Activating mutation of HO-1: A novel disease entity characterized by microcytic, hemolytic anemia, a defect of bilirubin synthesis and hereditary hemophagocytic lymphohistiocytosis, 6th International Congress. Heme Oxygenases in Biology and Medicine, 2009.10, Florida (USA)

0931055

***Y.Shigematsu**, I.Hata: Useful methods for second-tier analysis in newborn screening of isovaleric acidemia and methylmalonic acidemia by tandem mass spectrometry, 7th International and Latin American Congress of Inborn Errors of Metabolism and Neonatal Screening, 2009.12, Cancun, Mexico, Proceedings of the 7th International and Latin American Congress Inborn Errors of Metabolism and Neonatal Screening, 29, 2009.12

b. 一般講演 (ポスター)

0931056

A.Nakai, *M.Yoshizawa, M.Kawatani, +BN.Wilson: Cross-Cultural Adaptation of the Developmental Coordination Disorder Questionnaire 2007 (DCDQ'07) for Japanese Children., The 8th International Conference on Developmental Coordination Disorder (DCD VIII), 2009.06, Baltimore, MD, USA.

0931057

A.Nakai, *M.Yoshizawa, M.Kawatani, +MM.Schoemaker: The Development of the Japanese version of the Motor Observation Questionnaire for Teachers (MOQ-T)., The 8th International Conference on Developmental Coordination Disorder (DCD VIII), 2009.06, Baltimore, MD, USA.

0931058

+H.Nagasaka, +Y.Okano, H.Tsukahara: Altered metabolisms of mediators controlling vascular function and evidence of oxidative stress in asymptomatic children with congenital portosystemic venous shunt, 11th International Congress of Inborn Errors of Metabolism, 2009.08, California (USA)

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

0931059

塚原 宏一: 窒素 (N) と酸素 (O) の化学・生物学, 第6回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会学術集会, 2009.06, 東京

0931060

眞弓 光文: 乳幼児喘息, 日本アレルギー学会秋期学術大会, 2009.10, 秋田市

0931061

眞弓 光文: 感染・炎症とその制御機構の統合的理解に向けて, 第41回日本小児感染症学会, 2009.11, 福井

b. シンポジスト・パネリスト等

0931062

塚原 宏一: VURに対する抗生剤予防内服: pros and cons - 小児腎臓病専門医の立場から, 第17回日本逆流性腎症フォーラム, **VURに対する抗生剤予防内服: pros and cons**, 2009.01, 大阪

0931063

大嶋 勇成, 眞弓 光文, 安富 素子, +住本 真一, +福井 徹哉, +清益 功浩, +桶垣 泰伸, +南部 光彦, +谷口 義弘: JPGLの乳児喘息の診断基準の妥当性と問題点の検証 (第2報), 第20回日本アレルギー学会春季臨床大会, 小児気管支喘息の病態と治療, 2009.06, 岐阜, アレルギー, 58 (3), 2009.03

0931064

*重松 陽介, 畑 郁江: パイロットスタディから見たタンデムマス新生児スクリーニングの重要性と今後の課題, 第36回日本マス・スクリーニング学会, **タンデムマスによる新生児スクリーニングシステムの全国展開**, 2009.08, 札幌市, 日本マス・スクリーニング学会誌, 19 (2), 128, 2009.08

0931065

*重松 陽介, 畑 郁江, +稲岡 一考, +野町 祥介, +石毛 信之: タンデムマ・ススクリーニングにおける対象疾患診断過程における進展, 第34回日本医用マススペクトル学会, **MSの応用: 毒性評価から個別化医療まで**, 2009.09, 大阪市, JSBMS Letters, 34(Suppl), 28, 2009.08

0931066

大嶋 勇成, 安富 素子, 白崎 仁幸子, 小倉 一将, 眞弓 光文: IL-17/IL-17Fが線維細胞機能におよぼす影響, 第59回日本アレルギー学会秋季学術大会, **気道上皮細胞/線維芽細胞/血管内皮細胞とアレルギー病態1**, 2009.10, 秋田, アレルギー, 58 (8), 2009.08

0931067

大嶋 勇成: 調節性T細胞と即時型反応, 第46回日本小児アレルギー学会, **IgEを介した即時型反応の意義**, 2009.12, 福岡

c. 一般講演 (口演)

0931068

徳力 周子, 塚原 宏一, 巨田 尚子, 田村 知史, 川谷 正男, 畑 郁江, 眞弓 光文: 早産児慢性肺疾患における酸化ストレスの検討 - CO-HbとMet-Hbを指標として, 第5回呼吸器バイオマーカー研究会, 2009.03, 東京

0931069

塚原 宏一, 徳力 周子, 川谷 正男, 畑 郁江, 眞弓 光文, +眞山 義民, +長坂 博範: 一酸化窒素、酸化ストレスの生体マーカーの現況と今後の展望, 第6回Heme Oxygenase研究フォーラム, 2009.08

0931070

*重松 陽介, 畑 郁江: タンデムマススクリーニング二次検査法としての GC/MSによるろ紙血中メチルマロン酸分析, 第36回日本マス・スクリーニング学会, 2009.08, 札幌市, 日本マス・スクリーニング学会誌, 19 (2) , 157, 2009.08

0931071

+但馬 剛, +佐倉 伸夫, +津村 弥来, +原 圭一, +白尾 謙一郎, +岡田 賢, +西村 裕, +小野 浩明, +中常 千代美, +渡川 美弥子, +吉井 千代子, +濱川 以行, 畑 郁江, *重松 陽介: 広島県におけるタンデムマス新生児スクリーニング 10年間の経験, 第36回日本マス・スクリーニング学会, 2009.08, 札幌市, 日本マス・スクリーニング学会誌, 19 (2) , 163, 2009.08

0931072

+長坂 博範, 塚原 宏一: 先天性代謝疾患と一酸化窒素、酸化ストレス, 第18回発達腎研究会, 2009.09, 神戸市

0931073

塚原 宏一, 眞弓 光文, +長坂 博範: 小児科領域における一酸化窒素および酸化ストレスに関連する生体マーカーの現況, 第18回発達腎研究会, 2009.09, 神戸市

0931074

*高橋 仁, *西島 浩二, *折坂 誠, 塚原 宏一, *小辻 文和: 変形する胎盤低エコー像を呈した症例, 第17回日本胎盤学会学術集会, 2009.10, 東京

0931075

+徳山 美香, 谷澤 昭彦, +遠野 千佳子, +渡辺 輝浩, +浜本 和子, +黒澤 秀光, +堀田 紀子, +伊藤 正樹, +村松 秀城, +前田 美穂, +加藤 剛二, +鶴澤 正仁, +堀部 敬三, +嶋田 博之: 小児CML患者におけるイマチニブ継続内服が成長に与える影響－日本小児白血病リンパ腫研究グループ (JPLSG), 第71回日本血液学会学術集会, 2009.10, 臨床血液, 50 (9) , 1022, 2009.09

0931076

岡崎 新太郎, 小倉 一将, 川谷 正男, 大嶋 勇成, 塚原 宏一, 眞弓 光文: 可逆性脳梁膨大部病変を有する脳炎・脳症 (MERS) を合併した急性巣状細菌性腎炎の1男児例, 第41回日本小児感染症学会総会・学術集会, 2009.11, 福井

0931077

川谷 正男, +奥野 貴士, 塚原 宏一, 大嶋 勇成, 眞弓 光文: 水痘感染後に脳梗塞、脳動脈瘤を認めた1例, 第41回日本小児感染症学会総会・学術集会, 2009.11, 福井

0931078

*重松 陽介, 畑 郁江, +但馬 剛, +内藤 悦雄, +大浦 敏博: 重水標識脂肪酸負荷後の末梢リンパ球中アシルカルニチン分析による脂肪酸酸化異常症診断法の検討 (第2報), 第51回日本先天代謝異常学会, 2009.11, 東京, 日本先天代謝異常学会雑誌, 25 (2) , 141, 2009.09

0931079

+白尾 謙一郎, +但馬 剛, +佐倉 伸夫, 畑 郁江, *重松 陽介: SCAD欠損症のpathogenesisの検討, 第51回日本先天代謝異常学会, 2009.11, 東京, 日本先天代謝異常学会雑誌, 25 (2) , 148, 2009.11

0931080

+中村 利美,+足立 雄一,+村上 功啓,大嶋 勇成,+谷内江 昭弘,眞弓 光文: PASS (Pediatric Asthma Support System)の導入によるガイドラインに沿った小児の喘息治療の推進,第46回日本小児アレルギー学会,2009.12,福岡

d. 一般講演 (ポスター)

0931081

中井 昭夫,+田中 敏章,+TRC研究会世話人: ターナー女児に対するGH治療早期導入の有効性に関する検討 -TRCデータより-,第112回日本小児科学会学術集会,2009.04,奈良

0931082

中井 昭夫,川谷 正男,+平谷 美智夫: 一般市民の「子どものこころ」と「脳科学」に関する意識調査研究,第51回日本小児神経学会,2009.05,米子市

0931083

白崎 仁幸子,川谷 正男,中井 昭夫,+西田 公一: 非典型的な経過を呈したけいれん重積型脳症の1例,第51回日本小児神経学会,2009.05,米子市

0931084

川谷 正男,中井 昭夫,+平谷 美智夫: 発達障害の同胞例の臨床的多様性に関する検討,第51回日本小児神経学会,2009.05,米子市

0931085

+乙部 貴幸,中井 昭夫,*竹内 恵子,+森 俊之,+谷出 千代子,+高谷 理恵子: 絵本の読み聞かせが乳児の視線に及ぼす影響,日本赤ちゃん学会 第9回学術集会,2009.05,彦根

0931086

塚原 宏一,巨田 尚子,徳力 周子,畑 郁江,+森 夕起子,眞弓 光文: 小児における二重エネルギーX線吸収測定法(DXA)を用いた腰椎骨塩定量のこれまでの英文論文報告の総括,第44回日本小児腎臓病学会学術集会,2009.06,東京

0931087

*重松 陽介,畑 郁江,+酒井 秀政,+八角 高裕,+平家 俊男,+西小森 隆太: 高IgD症候群スクリーニングのための尿中メバロン酸定量,第34回日本医用マススペクトル学会,2009.09,大阪市,JSBMS Letters, 34(Suppl), 73, 2009.08

0931088

+伊藤 正樹,+遠野 千佳子,+村松 秀城,谷澤 昭彦,+黒澤 秀光,+浜本 和子,+堀田 紀子,+渡辺 輝浩,+徳山 美香,+長澤 正之,+永利 義久,+安井 昌博,+嶋田 博之: RISTを施行した小児CML 15例の後方視的解析(第二報) 日本小児白血病研究グループ(JPLSG),第71回日本血液学会学術集会,2009.10,京都市,臨床血液, 50 (9), 1107, 2009.09

0931089

*廣野 靖夫,*渡邊 修司,*大谷 昌弘,小倉 一将,*太田 諒,*本多 桂,*山崎 幸直,谷澤 昭彦,*今村 好章,*飯田 敦,*片山 寛次,*山口 明夫: 食道胃接合部に生じた小児悪性黒色腫の1例,第51回日本消化器病学会大会,2009.10,京都,日本消化器病学会雑誌, 106, A760, 2009.09

0931090

+久保田 優,+永井 亜矢子,+小嶋 千明,+足立 壮一,+中畑 龍俊,谷澤 昭彦,+宇佐美 郁哉,+濱

畑 啓吾,+松原 康策,+若園 吉裕: 外来経過観察中の小児癌経験者の疲労度のアンケートによる調査—肥満度や生活習慣との関連, 第51回日本小児血液学会、第25回日本小児がん学会, 2009.11, 浦安市

0931091

鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 畑 郁江, 眞弓 光文,*太田 諒,*今村 好章,*橋本 智哉,*竹内 浩明: 中枢神経原発成熟B細胞性悪性リンパ腫の8歳女児例, 第51回日本小児血液学会, 2009.11, 浦安市

(3) 国内学会 (地域レベル)

a. 招待・特別講演等

0931092

塚原 宏一: 新生児・乳児の尿路感染症、尿路異常症の診断と管理, 第11回岡山新生児感染症フォーラム, 2009.08, 岡山

0931093

中井 昭夫: 心身相関: 子どものこころと身体をつなぐもの~神経伝達物質セロトニンからみた子どものこころと身体の問題~, 第56回 日本小児神経学会 北陸地方会 公開シンポジウム, 小児心身症~今子どものこころと身体に起こっていること~, 2009.09, 金沢

b. シンポジスト・パネリスト等

0931094

塚原 宏一: 精査を考慮すべき腎尿路疾患の検査所見, 平成21年度福井県小児科医会例会, 小児科プライマリケアのエッセンス, 2009.07, 福井市

c. 一般講演 (口演)

0931095

徳力 周子, 五十嵐 愛子, 巨田 尚子, 田村 知史, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文,*高橋 仁,*西島 浩二,*小辻 文和,+長谷川 妙子,+小出 亜希子,+柳原 格,+佐々木 裕子,+見理 剛: Ureaplasma urealyticum感染が病因と考えられ呼吸管理に難渋したWilson-Mikity症候群の1例と、当院における極低出生体重児の血清KL-6値についての検討, 第15回未熟児新生児医療研究会, 2009.02, 京都

0931096

塚原 宏一, 巨田 尚子, 徳力 周子, 畑 郁江, 眞弓 光文,+森 夕起子: 膀胱尿管逆流症 (VUR) 管理の国際的了解事項の最近の変化とその読み方・考え方, 第14回福井腎疾患研究会, 2009.03, 福井市

0931097

*岡崎 新太郎, 小倉 一将,*岡田 晃斉, 鈴木 孝二, 畑 郁江, 大嶋 勇成, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文,*大谷 昌弘,*山崎 幸直,*太田 諒,*今村 好章,+井尾 浩一,+布施田 哲也: 発熱を初発症状とした食道胃接合部原発悪性黒色腫の女児例, 第295回日本小児科学会北陸地方会, 2009.03, 河北郡内灘町

0931098

湯浅 光織, 徳力 周子,*五十嵐 愛子, 巨田 尚子, 田村 知史, 畑 郁江, 塚原 宏一, 眞弓 光文: 慢性肺疾患に肺高血圧を合併しその管理に難渋した超低出生体重児例, 第296回日本小児科学会北陸地方会, 2009.06, 福井県

0931099

*太田 諒,*今村 好章, 小倉 一将, 鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 眞弓 光文: 食道胃接合部に発生した悪性黒色腫, 第63回日本病理学会中部支部交見会, 2009.07, 富山市

0931100

徳力 周子,五十嵐 愛子,巨田 尚子,田村 知史,畑 郁江,塚原 宏一,眞弓 光文,*高橋 仁,*西島 浩二,*小辻 文和,+長谷川 妙子,+小出 亜希子,+柳原 格,+佐々木 裕子,+見理 剛: Ureaplasma urealyticum感染が病因と考えられ、呼吸管理に難渋したWilson-Mikity症候群の1例,第45回中部日本小児科学会,2009.08,名古屋

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

0931101

眞弓 光文: JPGL2008,第12回北陸喘息研究会,2009.02,金沢市

0931102

徳力 周子: Leukotriene D4 enhances the function of endothelin-1-primed fibroblasts (ロイコトリエンD4はエンドセリン-1刺激を受けた繊維芽細胞の機能を増強する),第12回北陸喘息研究会,2009.02,金沢市

0931103

大嶋 勇成: 気道リモデリング 線維細胞の視点から,Club leukotriene,2009.07,東京,2009.07

b. 一般講演(口演)

0931104

吉川 利英,畑 郁江,巨田 尚子,眞弓 光文,*重松 陽介: バセドウ病母体から出生し、一過性中枢性甲状腺機能低下症と考えられた一例,第23回北陸小児内分泌研究会,2009.01,金沢市

0931105

*橋本 智哉,*竹内 浩明,*北井 隆平,*有島 英孝,*久保田 紀彦,鈴木 孝二: 松果体部腫瘍の1例,第180回福井脳神経疾患談話会,2009.01,福井

0931106

岡崎 新太郎,小倉 一将,*岡田 晃斉,鈴木 孝二,谷澤 昭彦,眞弓 光文,*廣野 靖夫,*山口 明夫,*太田 諒,*今村 好章: 食道胃接合部原発悪性黒色腫の女児例,第29回北陸小児がん症例検討会,2009.02,金沢市

0931107

塚原 宏一,巨田 尚子,徳力 周子: 先天代謝異常症における一酸化窒素代謝系の病態学的意義の探索: 新規の予防・治療法の開発に向けて,平成20年度福井大学重点研究成果発表会,2009.03,福井

0931108

鈴木 孝二,湯浅 光織,安富 素子,谷澤 昭彦,畑 郁江,眞弓 光文: ホジキンリンパ腫StageIVの1女性例,第32回福井県移植と大量化学療法研究会,2009.06,福井市

0931109

河北 亜希子,鈴木 孝二,吉川 利英,畑 郁江,谷澤 昭彦,眞弓 光文,*今村 好章: 放射線治療と大量化学療法後に大量胸水貯留を認めた横紋筋肉腫の一例,第33回福井県移植と大量化学療法研究会,2009.11,福井市

0931110

巨田 尚子,塚原 宏一,徳力 周子,小倉 一将,川谷 正男,畑 郁江,眞弓 光文: 極低出生体重児のビタミンD蓄積および骨ミネラル代謝の評価,第27回小児代謝性骨疾患研究会,2009.12,東京

c. その他

0931111

塚原 宏一,*重松 陽介: 生体マーカーを用いた臨床病態の評価法の開発, 厚生労働科学研究費補助金 (新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業) : インフルエンザ脳症など重症インフルエンザの発症機序の解明とそれに基づく治療法、予防法の確立に関する研究 - 平成21年度第1回班会議, 2009.08, 東京

(C) その他業績

<ul style="list-style-type: none"> ・ 眞弓 光文: World Journal of Pediatrics, Editorial Board Member, 2005～ ・ 中井 昭夫: 福井県名産のスイカに多く含まれるシトルリンの有用性 https://db.werc.or.jp/energy/userinfo.php?uid=35, 原子力・エネルギー関連技術シーズ・データベース, 2006.03～ ・ 中井 昭夫: 「子どものこころと脳の発達」編集委員, 大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所 機関誌 (紀要), 2009～
--

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
平成21年度 福井県大学連携リーグ連携研究推進事業	保護者と学校と専門家をつなぐ児童の見守りシステムの開発ー気づきから支援へ、知識創造から活用へ繋げる情報インフラの整備ー		*小越 康宏	中井 昭夫	2009	千円
国際共同研究	子どもの不器用さ・発達性協調運動障害に関する国際共同研究		中井 昭夫		2009	千円
平成21年度 福井県大学連携リーグ連携研究推進事業	絵本を通じた子どもと大人の「こころ」の育ちあいー保育教材を介した乳幼児と保育者のコミュニケーション・相互作用と認知発達過程の科学的検討ー		+乙部 貴幸	中井 昭夫	2009	千円
	財) 日本腎臓	小児における二重エネルギー				

民間財団助成プロジェクト	財団 公募助成腎不全病態研究助成	ギーX線吸収測定法を用いた骨塩定量の論文報告の総括	塚原 宏 一		2009.04～2010.03	千円
--------------	------------------	---------------------------	-----------	--	-----------------	----

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B) (一般)	発達障害児の認知・脳機能の解明と教育・医療連携支援システムの開発	*三橋 美典	中井 昭夫, 川谷 正男	2009	5,650千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	早産低出生体重児の生体環境偏移の長期評価とその対策：「成人病胎児期発症説」の検証	塚原 宏 一		2009	1,820千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	末梢血線維細胞による気道リモデリング機序の解析と臨床応用	大嶋 勇成		2009	1,690千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	タンデム質量分析新生児マススクリーニングの精度向上法開発と有用性の研究	*重松 陽介	畑 郁江	2009	1,040千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	不器用さ・発達性協調運動障害のバイオメカニクス・ニューロイメージング研究	中井 昭夫	川谷 正男	2009	1,040千円
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	児童虐待防止をめざした青年期の親性育成に関する心理・生理・内分泌・脳科学的研究	*佐々木 綾子	中井 昭夫	2009	910千円
厚生労働省科学研究費補助金	こころの健康科学研究事業	1歳からの広汎性発達障害の出現とその発達の变化：地域ベースの横断的および縦断的研究	+神尾 陽子	中井 昭夫	2009	0千円
		アレルギー疾患の予後改善				

厚生労働省科学研究費補助金	免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業	を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	+大田 健	眞弓 光文	2009	700千円
厚生労働省科学研究費補助金	免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業	食物アレルギーの発症要因の解明および耐性化に関する研究	+海老澤元宏	大嶋 勇成	2009	1,500千円
厚生労働省科学研究費補助金	新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業 (森島恒雄班)	インフルエンザ脳症など重症インフルエンザの発症機序の解明とそれに基づく治療法・予防法の確立に関する研究	+森島 恒雄	塚原 宏一	2009	1,500千円
学内競争的資金	学長裁量経費・基礎的・萌芽的研究	アレルギー性疾患の発症危険因子の同定と予防対策の検討	大嶋 勇成		2009	1,000千円
学内競争的資金	学長裁量経費・基礎的・萌芽的研究	子供の認知発達の科学的知見に基づく医療・教育方法の開発研究～福井大学「子供の心の発達研究・支援センター」設立に向けて	中井 昭夫,*三橋 美典		2009	600千円
学内競争的資金	競争的配分経費・研究	先天代謝異常症における一酸化窒素代謝系の病態学的意義の深索：新規の予防・治療法の開発に向けて	塚原 宏一		2009	700千円
学内競争的資金	競争的配分経費・研究	保護者と学校と専門家をつなぐ児童の見守りシステムの開発～気づきから支援へ、知識創造から活用への実証研究～	*小越 康宏,*三橋 美典,中井 昭夫		2009	255千円

学内競争的資金	競争的配分経費・研究	細胞機能検査によるアレルギー・免疫疾患診断法の確立	大嶋 勇成	安富 素子	2009	300千円
学内競争的資金	競争的配分経費・教育	両キャンパス間の協力体制の推進に伴う講義の担当協力経費について	中井 昭夫		2009	63千円

(B) 奨学寄附金

受入件数	9 件
受入金額	3,910,000 円

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第18回発達腎研究会	2009.09.06	神戸市
国内学会(全国レベル)	主催者	第41回日本小児感染症学会総会・学術集会	2009.11.14～2009.11.15	福井
国内学会(全国レベル)	共催者	研修医のための輸液セミナー	2009.09.06	神戸市
国内学会(地方レベル)	主催者	第42回福井県小児保健協会学術集会	2009.02.14	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第296回日本小児科学会北陸地方会	2009.06.14	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	第43回福井県小児保健協会学術集会	2009.07.18	福井市
国内学会(地方レベル)	主催者	平成21年度福井県小児科医会例会	2009.07.11	福井市
その他の研究集会	共催者	第12回北陸喘息研究会	2009.06.19	金沢市

(B) 学会の実績

学会の名称	役職名	氏名
日本小児アレルギー学会	理事	眞弓 光文
日本小児感染症学会	理事	眞弓 光文
日本アレルギー学会	理事	眞弓 光文
日本感染症学会	評議員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	セミナー委員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員	眞弓 光文
	代議員	眞弓 光文

日本小児科学会		
日本感染症学会	感染症専門医制度審議委員	眞弓 光文
日本腎臓学会	評議員	塚原 宏一
日本小児腎臓病学会	評議員	塚原 宏一
日本周産期新生児医学会	評議員	塚原 宏一
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋 勇成
日本赤ちゃん学会	評議員	中井 昭夫
日本小児神経学会	評議員	中井 昭夫
日本小児神経学会	社会活動支援委員	中井 昭夫
日本臨床薬理学会	特別指導医	中井 昭夫
日本小児神経学会	国際渉外委員会委員	中井 昭夫
the International Society for Research into Developmental Coordination Disorder	committee	中井 昭夫
The Asian & Oceanian Child Neurology Association (AOCNA)	終身会員 (Life Member)	中井 昭夫
日本小児神経学会	社会活動支援委員	川谷 正男

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
招待・特別講演等	日本アレルギー学会秋期学術大会	眞弓 光文
招待・特別講演等	第42回日本小児呼吸器疾患学会	眞弓 光文
シンポジウム等	第112回日本小児科学会学術集会	眞弓 光文
シンポジウム等	第21回日本アレルギー学会春季臨床大会	大嶋 勇成, +海老澤 元宏
シンポジウム等	第21回日本アレルギー学会春季臨床大会	眞弓 光文
シンポジウム等	第49回日本呼吸器学会学術講演会	眞弓 光文

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長 (主査) ・委員の別	氏名
Pediatrics International	委員	塚原 宏一
内科	委員	塚原 宏一
World Journal of Biological Chemistry	委員	塚原 宏一
日本赤ちゃん学会誌「ベビーサイエンス」	編集委員	中井 昭夫
日本小児神経学会「脳と発達」	編集委員	中井 昭夫
World J pediatr	委員	眞弓 光文

(E) その他

<p><報道></p> <p>・大嶋 勇成: 子どもの肥満について, 子どもの肥満について, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2009.02</p>
--

- ・大嶋 勇成: アレルギーの悩み電話相談 あす福井大専門医が助言, 日刊県民福井, 2009.02.19
- ・大嶋 勇成: アレルギー症状きょう電話相談 協会県支部, 福井・中日新聞, 2009.02.20
- ・*小越 康宏,*三橋 美典, 中井 昭夫: メールで連絡帳, 保護者と教師が連絡帳を相互にメール化。子供の特別支援にも役に立てる予定。試験運用へ向けて検討中。FBC放送「リアルタイムふくい」, 2009.04.21
- ・*小越 康宏,*三橋 美典, 中井 昭夫: 保護者と教師が相互にメール: 子供の特別支援にも, 保護者と教師が連絡帳を相互にメール化。子供の特別支援にも役に立てる予定。試験運用へ向けて検討中。福井新聞, 2009.04.22
- ・*小越 康宏,*三橋 美典, 中井 昭夫: 児童連絡帳をメール化 保護者と教師 簡単にやりとり, 保護者と教師が連絡帳を相互にメール化。子供の特別支援にも役に立てる予定。試験運用へ向けて検討中。日刊県民福井, 2009.04.22
- ・大嶋 勇成: とびひについて, とびひについて, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2009.09
- ・眞弓 光文: 第41回日本小児感染症学会総会・学術集会, 教育医事新聞, 2009.11.25

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
国	日本新生児医療連絡会	福井地区代表	塚原 宏一	2003～
地方自治体	福井県, 福井県難病対策協議会小児慢性特定疾患認定審査部会	委員	塚原 宏一	2003～2009.4.19
地方自治体	福井県特別支援教育センター, 巡回教育相談	委員	中井 昭夫	2005.04～
地方自治体	福井県特別支援教育センター, 巡回教育相談	委員	川谷 正男	2006.04～
地方自治体	福井県教育委員会, 福井県心身障害児就学指導委員会	委員	眞弓 光文	2007.06～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県健康づくり推進協議会 (母子保健部会)	委員	眞弓 光文	2008.01.01～
地方自治体	福井県, 国際原子力人材育成協議会	委員	眞弓 光文	2010.03.03～2011.03.31
地方自治体	文部科学省「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」, グランドモデル地域事業 推進委員会	委員 (学識経験者)	中井 昭夫	2008～
地方自治体	福井県教育庁, 文部科学省「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」	事業例ケース検討会 指導助言者 (学識経験者)	中井 昭夫	2008～
地方自治体	福井県 教育庁 高校教育課, 福井県高等学校発達障害児進路指導研究会	委員	中井 昭夫	2009.04～
地方自治体	大野市, 次世代育成支援対策推進行動計画定委員会	委員長 (学識経験者)	中井 昭夫	2009.07～2010.03
地方自治体	福井県, 福井県難病対策協議会小児慢性特定疾患認定審査部会	委員	畑 郁江	2009.04.20～2011.04.19
公益法人等	財団法人母子保健衛生研究会	顧問	眞弓 光文	1998～
公益法人等	NPOバリアフリー推進協会	理事	眞弓 光文	

				2001～
公益法人等	福井県糖尿病協会	理事	畑 郁江	2004～
公益法人等	日本感染症学会, 感染症専門医制度審議会	委員	眞弓 光文	2007～2009
公益法人等	共用試験評価機構	委員	眞弓 光文	2007～2009
公益法人等	(財)嶺南医療振興財団	理事	眞弓 光文	2007～
公益法人等	(財)骨髄移植推進財団	調整医師	谷澤 昭彦	2008.04.01～2010.03.31
公益法人等	(財)骨髄移植推進財団	調整医師	鈴木 孝二	2008.04～2010.03
公益法人等	(独) 科学技術振興機構, J S T イノベーションサテライト滋賀運営委員会	委員	眞弓 光文	2009.04.01～2010.03.31
公益法人等	(独) 科学技術振興機構(JST)/社会技術研究開発センター(RISTEX), 「脳科学と社会」研究開発領域 JCS 委員会	委員 (非常勤研究員)	中井 昭夫	2009.04～2010.03
公益法人等	(社)福井県医師会, 女性医師対策委員会	委員	畑 郁江	2009.04～2011.03
その他	膠原病支援ネットワーク	支援医師	大嶋 勇成	2004～
その他	福井県発達障害児支援・連携会議	メンバー	中井 昭夫	2008.11～
その他	福井県発達障害児支援・連携会議	メンバー	川谷 正男	2008.11～
その他	福井放送株式会社, 番組審議会	委員	眞弓 光文	2009.04.01～2010.03.31
その他	サノフィ・アベンティス (株)	医学専門家	眞弓 光文	2010.03.03～2012.02.29

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
公開講座	第9回鯖江市医師会市民公開講座, 小児ぜん息について: 元気に運動会走れたよ	一般, 50人	大嶋 勇成
公開講座	一般、専門職業人に対する研修, セミナー等の開催、講演, 小児発達障害 ふくいフォーラム 2010～新しい時代のAD/H D 診療・教育・支援にむけて～「医療・脳科学の立場から」	専門職業人・一般, 320人	中井 昭夫
学校医等	福井大学附属特別支援学校校医, 健康、発達、保健相談	福井大学附属特別支援学校, 高校生・中学生・小学生	川谷 正男
講演・セミナー等	福井県小児糖尿病サマーキャンプ, 児童の栄養管理	一般	畑 郁江
講演・セミナー等	社会人講師による進路ガイダンス	高校生, 40人	田村 知史
講演・セミナー等	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター主催 がん診療講習会, がん診療の基礎、臨床、緩和医療、化学療法、その他	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター研修部門, 専門職業人, 300人	*片山 寛次, *山内高弘, 谷澤 昭彦
講演・セミナー等	一般、専門職業人に対する研修, セミナー等の開催、講演, 「子育ての脳科学～赤ちゃんからのメッセージ～」	越前市 健康づくり講演会「健康づくり推進委員会 第1回基礎講座」, 専門職業人・一般	中井 昭夫
	専門職業人に対する研修, セミナー等の講師, 「重度・重複障害のある児童・	平成21年度 福井県医療的ケアサポート推進事業「医	

講演・セミナー等	生徒等の医療・看護に関する基礎的な知識	療的ケアが必要な児童・生徒等に関する教員研修」, 専門職業人	中井 昭夫
講演・セミナー等	嶺南地区小児科勉強会, 小児喘息の最新知見: SFCの治療選択について	専門職業人, 15人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	一般、専門職業人に対する研修、セミナー等の開催、講演、小児心身症～子どものこのころと身体に起こっていること～ 「心身相関: 子どものこのころと身体をつなぐもの～神経伝達物質セロトニンからみた子どものこのころと身体の問題～」	第56回日本小児神経学会北陸地方会 公開シンポジウム, 専門職業人・一般	中井 昭夫
講演・セミナー等	GSK小児アレルギー疾患セミナー, 小児アレルギー疾患の治療戦略	専門職業人, 30人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修、セミナー等の講師, 独立行政法人環境再生保全機構主催 平成21年度公害健康被害予防事業研修: 保健指導研修 (大阪会場)	専門職業人	眞弓 光文
講演・セミナー等	こどもの健康相談会・講習会, 発達障害の医療	福井県こどもの健康週間実行委員会 越前市保健研究会, 専門職業人・その他, 30人	川谷 正男
講演・セミナー等	福井県発達障害児者支援センタースクラム福井 2009年度セミナー・研修会, ネットワークセミナー (奥越) 発達障害の医療	福井県発達障害児者支援センタースクラム福井, 専門職業人・その他, 60人	川谷 正男
講演・セミナー等	福井県こどもの健康週間 「こどもの健康講習会」, 「子育ての脳科学～赤ちゃんからの脳とこころの発達～」	越前市子育てサークルほっぺクラブ, 一般	中井 昭夫
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修、セミナー等の講師, 第24回京都府北部小児医療懇話会特別講演	専門職業人	眞弓 光文
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修、セミナー等の講師, 和歌山小児喘息治療フォーラム2009特別講演	専門職業人	眞弓 光文
講演・セミナー等	2009子どもの成長に関わる人々のための研修講座, 発達障害への医療的対応	福井県教育カウンセラー協会、地域精神保健福祉業務連絡会思春期部会, 専門職業人・一般・その他, 70人	川谷 正男
講演・セミナー等	平成21年度 医療的ケアサポート推進事業, 医療的ケアが必要な児童・生徒に関する教員研修 (重度・重複障害のある児童・生徒等の医療や看護に関する基礎的な知識)	福井県特別支援教育センター, 専門職業人・その他, 20人	川谷 正男
講演・セミナー等	平成21年度福井県における乳幼児食育リーダー養成講座, 食物アレルギーの栄養指導の手引き2008について	専門職業人, 100人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	専門職業人に対する研修、セミナー等の講師, 発達性協調運動障害の診断と支援	国立精神・神経センター精神保健研究所 第8回 発達障害児・者支援のための医学課程研修, 専門職業人	中井 昭夫
その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 軽度発達障害に関する臨床的研究	平谷こども発達クリニック, 専門職業人	中井 昭夫, 川谷 正男, +平谷 美智夫

その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 軽度発達障害に関する臨床的研究	福井県立大学 学術教養センター, 専門職業人	中井 昭夫, 川谷 正男, +清水 聡
その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 発達障害の認知運動療法に関する臨床的検討	学校法人新田塚学園 福井医療技術専門学校, 専門職業人	中井 昭夫, 川谷 正男, +與河 かおり, +山崎 京子
その他	子育て・教育相談会 相談担当者, 子育て・教育相談会	嶺南教育事務所, 中学生・小学生・幼稚園・その他	川谷 正男
その他	こどものそうだん会, 健康・発達相談	越前市健康増進課 すこやかグループ, 一般・その他	川谷 正男
その他	子育て・教育相談会相談担当者, 子育て・教育相談会	福井県特別支援教育センター, 中学生・小学生・幼稚園・その他	川谷 正男

(B) その他業績

・大嶋 勇成, 安富 素子: 財団法人日本アレルギー協会・福井県・北陸支部主催 アレルギー週間関連事業 福井アレルギー電話相談, 一般市民からのアレルギーに関する電話相談, 2010.02